

科目ナンバー	C3209	要件	保育必修	授業形態	講義	対象学生	I A B
授業科目	社会的養護						
実施期	後期	単位数	2単位	授業担当者	岩本 健一		
【科目の概要】							
現代社会における「社会的養護」の意義と歴史の変遷、制度や実施体系について扱う。また、「社会的養護」における子どもの権利保障や自立支援等の実際を通じて、子ども観や社会的養護について学ぶ。							
【この科目を通して獲得を目指す力】							【関連DP】
ア	社会的養護の現状、法制度、施策の全般を理解することができる。						1-c
イ	家庭養育と社会的養護の関連から、子どもを取り巻く環境の問題を的確に把握し、状況に応じた判断ができる。						3-b
ウ	社会的養護を必要とする子どもへの理解に努め、積極的に関わろうとする。						4-d
【授業の内容】				【実施日】	【授業時間外学習の内容】		
1	社会的養護の基本的視点			月 日	授業内容を熟読しておくこと。課題については、フィードバックを行う。		
2	社会的養護のあゆみ1（家庭・家族の喪失と養護）			月 日	課題「児童虐待を考える」（0.5時間）		
3	社会的養護のあゆみ2（「子どもの貧困」問題と社会的養護の今）			月 日	課題「社会的養護の歴史」（0.5時間）		
4	子どもの権利と養育1（子どもの権利条約）			月 日	課題「虐待の背景を考える」（0.5時間）		
5	子どもの権利と養育2（社会的養護の国際的動向）			月 日	課題「児童労働を考える」（0.5時間）		
6	社会的養護の理念（意見発表）			月 日	課題「フォーマライゼーションについて」（0.5時間）		
7	社会的養護の基本原則			月 日	課題「児童養護施設について」（0.5時間）		
8	社会的養護の法制度と実施体系（獲得を目指す力の確認）			月 日	課題「児童養護施設の措置理由」（0.5時間）		
9	児童福祉施設の設備及び運営に関する基準			月 日	課題「子育てについて」（0.5時間）		
10	社会的養護を必要とする子どもと施設養護1			月 日	課題「乳児院について」（0.5時間）		
11	社会的養護を必要とする子どもと施設養護2			月 日	課題「里親について」（0.5時間）		
12	社会的養護を必要とする子どもと施設養護3			月 日	課題「非行行為のある子どもと支援の実際」（0.5時間）		
13	社会的養護の援助方法の基礎			月 日	課題「ケースワークの原則について」（0.5時間）		
14	社会的養護の展開過程と支援内容（意見発表）			月 日	課題「アフターケアについて」（0.5時間）		
15	施設・専門機関の支援ネットワークの実際			月 日	課題「まとめ」（0.5時間）		
16	期末試験			月 日			
【教科書・テキスト】				【成績評価の方法】			
中野菜穂子・東俊一・大迫秀樹編著『社会的養護の理念と実践 第2版』（株）みらい、2017年				定期試験60% レポート・平常点40%			
【参考書・教材】							
【履修要件及び履修上の注意事項】							
社会的養護に関するニュース、新聞記事に関心をもち、講義内容に関する質疑を積極的に行うこと。							
【履修上の遵守事項】							
レポート等の課題は、提出期間内に必ず提出すること。提出期限を過ぎると受理しない。							
【連絡先・オフィスアワー】							
連絡先：N5岩本研究室				オフィスアワー：			

＜チェックシート＞					
		基準	レベル1	レベル2	レベル3
指標					
ア ①	社会的養護の原理や制度等についての基本的知識	原理や制度に関する主な用語を知っている。	原理や制度や仕組みについて、その概要を説明できる。	社会的養護の制度や仕組みについて主要課題となっている事柄について理解している。	
ア ②	社会的養護を提供する場について、その目的と内容についての基礎的な知識	主な施設の目的とその対象児童を知っている。	全ての施設の目的とその対象児童について知っている。	全ての施設の支援内容と課題について説明できる。	
イ	社会的養護を提供される子どもの問題についての理解と、状況判断	新聞記事及びインターネットなどで、社会的養護に関する記事を読む。	社会的養護に関する書籍や視聴覚資料などを読み、状況や背景について考える。	社会的養護に関する書籍や視聴覚資料を進んで収集し、理解を深めている。	
ウ	ワークシートによる学びの整理と発展	ワークシートに教科書に記載されている内容を記述する。	ワークシートに疑問点などを記述し、課題を考えようとしている。	ワークシートから浮き出たテーマについて自分なりに調べてみようとしている。	
この科目を通して学んだこと、獲得できた力、できなかった課題等					